

平成 29 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査  
調 書  
決 算 審 査

平成 30 年 3 月

東京本部



## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	2 頁
5	役付職員の調べ	2 頁
6	主な事業に関する調べ	3 頁
7	決算調書（総括表）	14 頁
8	事業別実施状況調べ	14 頁
9	予備費の充用調べ	14 頁
10	繰越関係調べ	14 頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	14 頁
12	収入事務処理状況調べ	14 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	16 頁
14	未収金回収促進のための取組状況調べ	16 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	16 頁
16	債務負担行為の状況調べ	16 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	17 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	23 頁
19	財産に関する調べ	23 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付け及び使用許可調べ	24 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	24 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	25 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	寄附物件の受納状況調べ	25 頁
24	備品の処分状況調べ	25 頁
25	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	25 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
26	貸付金等状況調べ	25 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
27	県内物産の展示、宣伝、紹介の状況	27 頁
28	観光宣伝の状況	34 頁
29	移住定住・就職支援の状況	35 頁
30	企業誘致の状況	36 頁
31	県外本部・代表部に入居している団体等の調べ	37 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
東京本部	拉致被害者対策調整室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各省その他の国の機関、中央諸機関及び府県中央連絡機関等との連絡に関すること。</li> <li>・ 県行政に必要な情報の収集及び資料の調査に関すること。</li> <li>・ 県内物産に関する宣伝及び紹介に関すること。</li> <li>・ 関東地域等の商況等の調査及び情報連絡に関すること。</li> <li>・ 観光の宣伝に関すること。</li> <li>・ 関東地域等の企業の誘致に関すること。</li> <li>・ 県内産業の振興に係る情報収集及び連絡調整に関すること。</li> <li>・ 県内への定住促進等に関すること。</li> <li>・ 鳥取県東京アンテナショップの管理運営及び情報発信に関すること。</li> <li>・ その他知事の特命事項に関すること。</li> </ul>
	総務チーム	
	情報発信チーム	
	販路開拓チーム	
	産業振興・定住支援・県立ハローワークチーム	

4 職員の定員、現員調べ

(平成30年3月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
	当該 年度	29.4.1 現 在	当該 年度	29.4.1 現 在	当該 年度	29.4.1 現 在	当該 年度	29.4.1 現 在	
定 員	13	13	2	2	0	0	15	15	
現 員	(6) 19	(6) 19	(1) 3	(1) 3	(0) 0	(0) 0	(7) 22	(7) 22	内閣官房派遣 1 環境省派遣 1 外務省派遣 1 内閣府派遣 1 政策研究大学院大学派遣1 自治体国際化協会派遣 1 日本財団派遣 1
過不足(△)	6	6	1	1	0	0	7	7	定数外(派遣) 7
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	8	7	0	0	0	0	8	7	一般事務 3 一般事務(育児短時間勤務 代替職員) 1 一般事務(文化庁兼務職員 代替) 1 販路開拓マネージャー 1 企業誘致担当参与 1 技術コーディネータ 1

5 役付職員の調べ

(平成30年3月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
本部長	岡崎 隆司	0年	11月	
副本部長(兼)拉 致被害者対策調整 室長	吉井 美和子	2年	11月	出納員
主幹	棚田 一夫	0年	11月	
主幹	田中 祥一	0年	11月	
主幹	高橋 和也	0年	11月	
主幹	川村 悟	1年	11月	

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
首都圏におけるアンテナショップの運営	129,770		14,085	114,985
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

鳥取県と岡山県が共同でアンテナショップを設置し、両県が連携することによる相乗効果で、首都圏における情報発信、販路開拓等の一層の推進を図る。

(イ) 事業の実施状況

【共同アンテナショップの運営状況】

a 開館日

平成26年9月28日

b 物販店舗及び飲食店舗の運営

株式会社稲田屋本店に運営を委託し、鳥取・岡山両県の特産品等約1,600品目を取り扱うとともに両県の食材を使った料理を提供した。

c 観光・移住コーナーの運営

鳥取・岡山両県の観光、移住等に関するパンフレットを配架するとともに、スタッフを配置（鳥取県2人、岡山県2人）し対面での対応を行うことにより、更なる移住促進・観光誘客を図った。

d 催事スペース等の運営

2階に催事スペース、1階にプロモーションゾーンを設け、県内事業者に対し県産品の展示・試食販売等を行う機会の提供、首都圏在住者に対し移住に関する説明・相談会の開催を行った。

また、2階にビジネスセンターを設置し、県内事業者が首都圏における情報収集や販路開拓をする拠点を提供した。

【平成29年度実績（平成29年4月1日～平成30年1月31日）】

a 入館者数 423,760名（前年度同期実績：413,281名）

b 売上金額

物販店舗 222,279千円（前年度同期実績：217,033千円）

飲食店舗 73,262千円（前年度同期実績：71,850千円）

店舗合計 295,541千円（前年度同期実績：288,883千円）

c 催事スペース等の利用日数及び主なイベント

<利用日数>

区分	利用日数	うち鳥取県関連
プロモーションゾーン(1階)	181日	103日
催事スペース(2階)	204日	93日

<主なイベント>

催事名 [参加者数]	開催期間	実施概要
鳥取・岡山ご当地バーガー食べ比べ [300食]	4月29日(土) ～5月6日(土)	鳥取県の鳥取和牛、岡山県のパクチー等を食材に使ったハンバーガーの食べ比べイベントを開催。
砂丘らっきょう漬け方講座・即売会 [100名]	6月3日(土) ～4日(日)	店頭において砂丘らっきょうの漬け方の実演講座と試食販売を実施。
鳥取すいかまつり [800玉、150食]	6月12日(月) ～7月6日(木)	鳥取すいか大使等による試食販売、飲食店舗での特別メニュー（スイカピザ等）の提供を実施。

◆鳥取県の特産品の情報発信

催事名 [参加者数]	開催期間	実施概要
二十世紀梨の料理教室 [40名]	8月28日(月)	・甘く酸味のハーモニーが絶妙な二十世紀梨を使った料理の講習会を実施。
鳥取和牛PR [300食]	9月15日(金) ～9月30日(土)	・全国和牛能力共進会で鳥取和牛が肉質日本一になったことを記念しローストビーフ丼を提供。
蟹取県かに市・カニフェア [700食]	11月24日(金) ～1月18日(木)	・松葉がにの冬ギフトと紅ずわいがに、親がにの店頭販売、特別メニュー(かに握り等)を提供。

◆鳥取県と岡山県が共同で実施したイベント

催事名 [参加者数]	開催期間	実施概要
とっとり・おかやま新橋館開館 3周年記念イベント [メディア発表会：40名、 特別メニュー：600食]	10月2日(月) ～12月30日(土)	・開館3周年を記念し、芸能界屈指の料理の腕前を誇るキャーイーン(天野ひろゆき)さんに鳥取和牛と岡山県の干屋牛を使ったビーフストロガノフ等の特別メニューを考案していただき、両県知事と一緒にメディアへの発表会を開催。 ・この特別メニューを約3か月間、飲食店舗において提供
鳥取×岡山レストランフェア [1,000食]	11月17日(金) ～11月30日(木)	・新橋周辺の銀座、勝どきのイタリアンレストランや日本ワインバー等に共同アンテナショップから鳥取、岡山両県の食材を配送し、各店舗で考案した特別メニューを味わえるフェアを実施。
とっとり・おかやまジビエフェア	1月19日(金) ～2月28日(水)	・鳥取県の鹿肉を使ったローストや岡山県の猪肉を使った辛味噌煮等を提供。

◆鳥取県の食材を使った新料理の創作による情報発信

催事名 [参加者数]	開催期間	実施概要
東大生が考えた!こんな鳥取を食べてみたい料理発表会・メニューフェア [発表会：50名]	発表会 2月5日(月) メニューフェア 2月10日(土) ～2月28日(水)	・鳥取県の特産品の生産現場を視察した東大生12名がその特産品を使った料理を考案し、メディアと一般の方々に向け発表。 ・考案した料理を飲食店舗で約2週間の特別メニューとして提供。

d 観光・移住コーナーにおける相談件数

1, 136件(うち鳥取県関連 700件)

e ビジネスセンター入居者数

13社13ブース(うち鳥取県 5社5ブース)



イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- 鳥取県と岡山県が共同で運営しているメリットを発揮するため、両県の食材を使ったメニュー（3周年記念のビーフストロガノフ、梨とぶどうのパフェ等）の考案、メニュー化を積極的に行った。
- イベントの開催という一過性で終わることなく、飲食店舗の定番のメニューとして残るような継続性がある事業となるよう工夫を行った。
- 共同アンテナショップが開設し3年が経過した実績を踏まえ、今後を発展期とするための情報発信拠点としての共同アンテナショップ運営の強化について検討した。

ウ 成果及び効果

- 入館者に対し、観光や物産などを直接PRすることができた。  
また、様々なメディアに取り上げられ、両県のPRをすることができた。  
※27（1）（3）参照
- 日本海側と瀬戸内海側という異なった風土により、両県の強みのある特産品（パクチー、らっきょう、スイカ、マグロ、白桃、ぶどう、かに等）を切れ目なく首都圏へ情報発信でき、併せて、お互い補う形で年間通じて旬の美味しい特産品やその他の特産品（鳥取和牛、岡山県の千屋牛、両県のジビエ等）を使った料理を首都圏のお客様に提供できたことにより、年間通じて一定レベルの集客を維持することができた。
- 2県が共同運営している強みを生かし、両県の特産品である梨と桃をコラボした「ももてなしソフトクリーム」、梨とぶどうをコラボした「梨とぶどうのパフェ」といったヒット商品や鳥取県の小豆雑煮、岡山県のぶり雑煮を紹介した「お正月フェア」や鳥取県の鳥取和牛、岡山県のパクチーを食材にした「ご当地バーガー食べ比べ」など両県の特徴を活かしたイベントや両県知事のトップセールスなどの魅力あるイベントによる差別化を図った情報発信で、相乗的に両県の知名度向上が図られた。
- これらの取組により、入館者の時期的な波の抑制や新規入館者の獲得が実現し、入館者が年間50万人という高いレベルで推移した。

エ 課題

- 顧客満足度の向上によるリピーター及び新規顧客の増加に向けた経営体制の充実を図る必要がある。
- ショーウィンドウにデジタルサイネージを設置する等、情報発信拠点の強化のための施設整備等を進める必要がある。
- 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催などを契機として、外国人観光客の増加が予想されることから、免税のための機器整備や店内装飾の多言語化を進める必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
首都圏における販路開拓推進	10,358		14	10,344
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

首都圏における県産品（農林水産物、加工食品等）の認知度の向上を図るとともに、百貨店、量販店等への販路を開拓する。

## (イ) 事業の実施状況 ※27参照

## a 販路開拓マネージャーの配置

販路開拓のエキスパートとして首都圏の高質・こだわりスーパーマーケット、百貨店、食品専門店、通信販売などのバイヤーに対して県産品の取引の定番化を働きかける「販路開拓マネージャー」を1名配置した。

## b 量販店への県産農林水産物の販路開拓

首都圏の高質スーパーマーケット「いなげや」で、「すいか」と「梨」について昨年に引き続き幟やチラシ等の販促物を貸与し販売促進支援を行った。

・すいか：極実

・梨：なつひめ、新甘泉、二十世紀梨、秋栄

また、すいか、梨については、キャラバン隊を編成し首都圏メディアへPR訪問を行った。

## c 量販店や百貨店への県産加工食品の販路開拓

高質スーパーマーケット、セレクトショップ、百貨店等のバイヤーを鳥取県へ招聘し県内事業者との商談をアレンジし、県産品のフェアや特集の開催の実現に結びつけ、最終的には定番商品を目指して継続的に支援を行った。

## d 大手食品卸売と連携した量販店への販路開拓

大手食品卸売の日本アクセスにおける社内商談会に鳥取県ブースを設置し、県内食品加工事業者5社が出展した。

## e 百貨店等での物産フェア等の開催

百貨店や量販店における県産品のPRや定番化等を目的とした物産フェアを開催した。

開催店舗名 [期間中延べ来店者数]	開催期間	出店数
東急百貨店日吉店 [21,000人]	4月13日(木)～19日(水)	2社
三徳 34店舗 [136,000人]	8月19日(土)～22日(火)	14社
三越銀座店 [42,000人]	9月6日(水)～12日(火)	8社
東急百貨店日吉店 [21,000人]	9月21日(木)～27日(水)	11社
よしや 12店舗 [24,000人]	10月21日(土)～22日(日)	35社
伊勢丹立川店他5店舗 [105,000人]	11月22日(水)～28日(火)	5社
スズキヤ 12店舗 [72,000人]	11月22日(水)～26日(日)	7社
三浦屋 10店舗 [70,000人]	11月24日(木)～30日(木)	7社
三越日本橋店 [60,000人]	1月17日(水)～22日(月)	8社
三徳 34店舗 [136,000人]	1月20日(土)～23日(火)	16社
よしや 12店舗 [予定]	2月1日(木)～28日(水)	24社

## f 高級飲食店等への販路開拓

昨年度に引き続き高級飲食店とネットワークのある販路開拓アドバイザーに委託し、県産農林水産物を食材に使用してもらうよう販路開拓を行った。

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・商品取引の権限を持つ高質スーパーマーケット、セレクトショップ、百貨店等のバイヤーと顔の見える関係性の構築を図るため、適時、バイヤーを県内事業者との商談会や県内事業への訪問などのため招聘した。
- ・このようなバイヤーの招聘を積極的に行ったことにより、県内事業者へ首都圏の消費者のニーズを直接伝えたり、魅力ある商品の発掘に取り組んだ。

ウ 成果及び効果

- ・県特産品のすいか（極実）、梨（なつひめ、新甘泉、二十世紀梨、秋栄）について、昨年度に引き続き高質スーパーマーケット（株）いなげやでPR販売を行い好調な販売実績により、来年度も引き続き実施することとなった。
- ・東京本部と関わりを持ち鳥取県産品を定番商品として取引している高質スーパーマーケット等の数は、昨年度末7社であったのが、販路開拓マネージャーの活動により本年度1月末で12社と増加した。
- ・また、定番商品数が多い高質スーパーマーケットの（株）よしやにおいて、昨年度末の定番商品取引事業者数は4社であったが、本年度1月末には26社と増加した。

取引企業と定番化商品の実績

企業名 [店舗数]	定番商品取引事業者数・定番商品数と主な定番商品
(株)よしや [12店舗]	26社・44品目：白ねぎ酢、大山ハム、ハタハタ丸干し等
(株)日本百貨店 [7店舗]	10社・21品目：ナッツの蜂蜜漬け、あご入り鰹ふりだし等
(株)ビーワイ [2店舗]	6社・7品目：ねぎみそごぼう、たんぼぼコーヒー等
(株)三浦屋 [10店舗]	5社・7品目：白バラ牛乳、スティックケーキ等
(株)大野屋 [5店舗]	5社・5品目：ベルギーワッフル各種、かにみそパーニャカウダー等
(株)いなげや [137店舗]	3社・5品目：らっきょう、すいか、梨等
(株)スズキヤ [12店舗]	3社・4品目：ナッツの蜂蜜漬け、わさびオイル等
(株)mottoB [1店舗]	3社・4品目：らっきょうディップ、野菜ジャム等
(株)サビリーグ [3店舗]	2社・3品目：ねぎポン酢、日本酒等
(株)東急百貨店 [3店舗]	2社・2品目：大山ハム各種、ナッツの蜂蜜漬け
(株)三越伊勢丹 フードサービス [14店舗]	1社・1品目：あご入り鰹ふりだし
(株)京北スーパー	1社・1品目：ごぼう茶

- ・高質スーパーマーケットのバイヤーから個包装の菓子のニーズがあり、スティックケーキ、ベルギーワッフルなどを個包装とするようアドバイスしたことにより、定番商品としての取引につながった。
- ・販路開拓アドバイザーの活動により、高級飲食店4店舗に黒らっきょう、ずわいがに、梨（王秋）、ひよこ豆が食材として採用されたとともに、高級飲食店13店舗へ黒らっきょう、ひよこ豆、鳥取地どりピヨ、ジビエなどの食材提案を行った。

エ 課題

- ・県産品を高質スーパーマーケットやセレクトショップに定番商品としての取引数を増加させるため、顔の見える関係性の構築やバイヤーの鳥取県招聘等を積極的に進めていく必要がある。
- ・併せて、県内事業者に対して首都圏の消費者のニーズをアドバイスすることにより、個包装の商品、小さなパッケージの改良などの商品開発を進めていく必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
首都圏における情報発信	7,616			7,616
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

首都圏における鳥取県の認知度向上と誘客促進を図る。

## 《重点項目》

地方創生(観光誘客、ふるさと納税、移住定住等を含む)、エコツーリズム・スポーツツーリズム、大山開山1300年、日本遺産(三徳山・三朝温泉)、鳥取砂丘コナン空港と米子鬼太郎空港の利用促進、まんが王国ととりのPR

## (イ) 事業の実施状況

事業	内容
イベントでのPR ※28(1)参照	県観光連盟や首都圏旅行社と連携し、観光誘客イベント等を実施。
マスメディアを活用した 情報発信 ※28(2)参照	首都圏に拠点を置くテレビ、雑誌、雑誌、インターネット媒体を通じて旬の鳥取県の情報を発信。
旅行会社への情報提供 ※28(3)参照	観光プロモーターと共に旅行会社を訪問し、鳥取県観光に関するニュース、各種資料、旬の情報を提供し、旅行商品造成の働きかけを実施。

## イ 平成29年度事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・鳥取県の情報発信拠点として「とっとり・おかもやま新橋館」を活用したPRを行うとともに、単なるイベント実施では無くマスコミ露出やSNSでの拡散が図られるよう工夫して実施した。
- ・観光や物販イベントの際に移住定住やふるさと納税の促進を意識してPRを行った。
- ・テレビ、雑誌、新聞、インターネットなどそれぞれの媒体の特色を活かした効果的な広報活動(速報性や対象者の絞り込みが求められる情報はインターネット媒体、民工藝など深く掘り下げる内容は雑誌といった使い分け)を行った。

## ウ 成果及び効果

- ・本県の観光・県産品の情報を各種メディア等を通じて発信したことで、情報接触度が2016年30位、2017年27位と向上している(参考:2012年は42位)(ブランド総合研究所調べ)。
- ・都道府県魅力度ランキング(ブランド総合研究所調べ)において2016年42位から2017年41位と徐々にではあるが順位を上げている。
- ・航空便の客数は、平成27年度から29年度の間鳥取-羽田106.4%、米子-羽田110.1%と大幅な増加となっている。

## エ 課題

- ・首都圏での全国の自治体によるPRが本格化しており情報発信競争が激しくなっている中、観光と物産、移住定住などを連携させた、さらなる効果的な情報発信を実施していく必要がある。
- ・米子鬼太郎空港と香港の直行便就航、2020年のオリンピックに向けたインバウンド対策が重要な課題となって来ているため、インバウンドを意識したイベントや情報発信に積極的に取り組む必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
首都圏発！「外国人が憧れる鳥取」情報発信	3,300			3,300
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

首都圏駐在の外国プレスや外国人共同体の核となる人物（キーパーソン）を招へいし、その訴求力により国内外の外国人に対し本県の魅力を発信し、本県への誘客を促進する。

## (イ) 事業の実施状況

事業【実施時期】	内容
メディア取材支援【8月、2月】	首都圏に拠点を置く在日外国人向けの英字情報メディアと連携し、外国人映像クリエイターによる県内取材支援を実施(8月)。ネットワーク懇談会で関係構築した発信力のある外国人執筆者等4名を招へいし取材支援等を実施(2月)。
メディアと連携したネットワーク懇談会【10月】	在東京の外国大使館、報道機関、外資系企業等の幹部とのネットワーク懇談会を開催し、制作した動画の上映や郷土文化の紹介を通じて県の魅力を発信するとともに関係を構築。
外国人大学生による魅力発信【8～9月】	早稲田大学や東京大学など外国人大学生数の多い18の大学と東京国際交流館の協力を得て外国人サポーターを募集し、県の魅力や旅行の様態などをSNS（社会的な繋がりをインターネット上で支援するサービス）で発信。

## イ 平成29年度事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・東京オリンピック・パラリンピックを間近に控え世界から注目を集める国際都市 東京において、「外国人目線」での情報発信を強化することとし、外国人自身の言葉で発信できる媒体や手法を選択した。
- ・首都圏在住外国人の中でも大使館、報道機関、企業幹部など発信力や影響力が大きい外国人との関係構築に取り組んだ。

## ウ 成果及び効果

- ・首都圏在住の外国人に着目することで、国内外に向けて費用対効果の高い情報発信を行うことができた。
- ・外国人メディアに鳥取県の認知が広がったことで、鳥取和牛日本一やネットワーク懇談会の模様などがニュース記事やメディアの公式SNS等で掲載された。
- ・ネットワーク懇談会を通じて、関係構築した一橋大学大学院教授で旅行記事の執筆も手掛ける発信力のある外国人学識経験者や外国人駐在員向けのメディア編集長など計4名を県内に招へい（平成30年2月）し、取材支援と意見交換を行うこととなったほか都内の外国人向けのレストランや日本文化発信拠点への県産品使用に向けた商談等に繋げることができた。
- ・外国人宿泊者数は、平成28年計100,320人であったが、平成29年1月～11月時点で128,200人と前年から大きく増加した。

## エ 課題

- ・東京オリンピック・パラリンピックに向けて世界から注目を集める国際都市 東京において国内外に発信力や影響力を持つ外国人（大使館、報道機関、企業幹部等）とのネットワーク形成を強化する必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
首都圏ゆかりメディア等連携	7,809			7,809
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

鳥取県にゆかりのあるメディアの関係者(県出身者、県内勤務経験者等)や飲食店などとの人間関係を強化することにより、県政に対する支援・協力体制を整備するとともに、ネットワークを活用した鳥取県PRイベントを開催し、鳥取県をPRする。

## (イ) 事業の実施状況

事業	内容
首都圏でのネットワーク構築・活用	<p>○「鳥取県ゆかりメディアの集い」の開催 日時：平成29年8月29日(火)19時～21時 場所：都市センターホテル 概要：鳥取県勤務歴、鳥取県出身又は鳥取取材経験がある等、鳥取にゆかりのある関東在住のメディアの方々約170名に集まっていたいただき、鳥取県の観光・物産などの施策についてPR。</p> <p>○メディア関係者等との意見交換会 準キー局のチーフプロデューサー等のメディア関係者等との意見交換会を月に一回程度開催。</p>
ネットワークを活用したメディア露出イベント	<p>○上田まりえ氏企画 鳥取県魅力発信 日時：平成29年12月8日(金)19時～21時30分 場所：とっとり・おかやま新橋館2階 概要：松竹芸能所属でとっとりふるさと大使の上田まりえ氏が企画立案し、同大使の安田大サーカス団長安田氏、みよーちゃん氏とともに出演する鳥取県の魅力発信イベントを松竹芸能との共催で実施。 イベントにおいては、3人のとっとりふるさと大使による鳥取県の魅力の説明・紹介、鳥取県産食材の紹介・試食、上田まりえ氏から「鳥取の蟹」広報ポスター・チラシ制作の発表等を実施し、一般参加者60名、メディア5社が参加。</p>

## イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・「鳥取県ゆかりメディアの集い」の開催は今回が2回目であるが、情報収集に努めた結果、1回目の参加者48名を大きく超える70名ものメディア関係者を一堂に集め、本県の観光・物産などの施策についてPRすることができた。
- ・大手芸能プロダクションでメディアとの繋がりが深い松竹芸能と共催で鳥取県PRイベントを実施し、一般参加者60名だけでなく、メディアも5社来場し、メディアでの情報発信につながった。

## ウ 成果及び効果

- ・「鳥取県ゆかりメディアの集い」の開催を契機にこれまで把握できていなかった鳥取県ゆかりのメディア関係者とのつながりができる等、メディア関係者とのフェイストウフェイスの関係を築くことができた。それをもとに、鳥取県の情報発信に関するアドバイスを受けてそれを地元の関係部署に報告する等、首都圏での情報発信に関するフィードバックが可能となった。
- ・上田まりえ氏企画の鳥取県魅力発信事業により、アンテナショップの来場者数(12月)も対前年で13%増える効果があった。

## エ 課題

- ・鳥取県情報の効果的な発信のため、ネットワークの活用と維持・拡大を更に図る必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
移住定住・就業支援の取組	560			560
将来ビジョン	—			
政策項目	—			

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

本県への I J U ターン就職や移住定住について、就業支援課、とっとり暮らし支援課、(公財)ふるさと鳥取県定住機構と連携しながら、相談対応や調整斡旋、情報発信を行い、首都圏からの移住定住者の増加や、県内企業が必要としている人材の確保を図る。

また、本県からの進学者が多い大学を中心に、大学や学生等との連携事業を実施し、首都圏の大学に在学する学生の本県への I J U ターン就職・移住定住の促進を図る。

## (イ) 事業の実施状況

## a 鳥取県立東京ハローワークの設置・運営等

- ・東京本部執務室内に「鳥取県立東京ハローワーク」を7月3日に開設し、求職者への相談対応や県内企業とのマッチングを実施したほか、各種フェアや相談会に出展して求職者の掘り起こしを行い、I J U ターン就職・県内への移住定住に係る支援を行った。
- ・併せて、(公財)ふるさと鳥取県定住機構と連携し、鳥取県への移住定住に係る相談対応や情報発信等を行った。

## b 首都圏の大学等との連携

- ・首都圏の大学に在学する学生(本県出身者を含む)の、本県への I J U ターン就職・移住定住を促進するため、大学に働きかけを行い、参加可能な大学については学内の就職相談会等に参加して学生の相談対応等を行った。
  - 実施大学数 14 大学
  - 相談受付数 66 人
- ・本県からの進学者数が多く、I J U ターン就職支援等に積極的な2大学と就職支援協定を締結し、学生の I J U ターン就職支援を具体的に進めていくための環境整備を行った。
  - 中央大学 H29. 9. 13 就職支援協定締結
  - 明治大学 H29. 10. 18 就職支援協定締結
  - 専修大学 H30. 3. 20 就職支援協定締結(予定)
- ・首都圏の主要大学の中で県内出身学生が多い早稲田大学の学生県人会と連携し、学園祭で鳥取ブースを出展し、鳥取県のPR(鳥取県の特産品販売等)を行った。(H29. 10. 15 早稲田大学稲門祭)
- ・鳥取県学生寮と連携し、寮生に対して就職活動の初期アプローチに必要な知識・情報を提供する「就活セミナー」を開催し、併せてUターン就職の良さについても提示して、早い段階からUターン就職を意識付けた。
  - 清和寮(女子寮) : H29. 10. 22 実施、27名参加
  - 明倫館(男子寮) : H29. 11. 18 実施、42名参加
- ・とっとりインターンシップ(就業支援課事業)、とっとりワーキングホリデー(鳥取暮らし支援課事業)のPR、参加者募集のため、大学訪問や、各大学でのイベント実施の際の併せての周知・説明等を行った。

## c 移住定住への取組

- ・ふるさと鳥取県定住機構と協力し、毎月1回「移住休日相談会」(28年度6回)及び「平日ナイター相談会」(28年度5回)を行った。

## イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

### (ア) 県立東京ハローワークの周知

- ・鳥取県立東京ハローワークの開設を、首都圏で転職や移住を考える方に周知するため、可能な限り多くのイベント等に参加し、相談や情報提供をはじめとした支援を行っていることをPRするなど、「打って出るハローワーク」の取り組みに努めた。

※ 主なイベントへの参画：21回（28年度 6回）

休日相談会・ナイター相談会での対応：22回（28年度 11回）

大学での相談会等への参画：15回（28年度 6回）

### (イ) 転職フェアへの新規出展

- ・鳥取県での就職や移住を考える方の裾野を広げるため、転職希望者への発信力や信用力のある大手転職サイト転職フェアに初めて出展（計4回）し、転職を考えておられる方の中で、鳥取県も選択肢と考えていただける方の掘り起こし、鳥取県へのI J Uターン就職につなげていく取り組みを行った。
- ・首都圏での転職フェア参加者のほとんどは、居住地域である首都圏での転職希望者だが、中には地方での就業が可能な方もおられるので、まず鳥取県について話を聞いてもらうため、鳥取県ブースへの呼び込みを精力的に行い、多くの求職者と新たに面談の機会を得て、仕事や暮らしについてPRした。
- ・フェア終了後も、間をおかずサクスメールや県立ハローワークへの登録依頼メール等の送信によるコンタクトを行い、その後もメールや電話等でフォローし具体的な個別相談につなげるよう努めた。
- ・鳥取県での就職は、移住を伴う転職となり生活環境にも変化が及ぶため、ハードルが多く時間がかかることも多いが、徐々に成果に結びつきそうな相談も増えている感触があり、継続することが肝要と考えている。

### (ウ) 大学等との連携強化

- ・首都圏では新たな取組みとして、本県からの進学者数が多く、I J Uターン就職支援等に積極的な2大学（中央大学、明治大学）と就職支援協定を締結し、密接に連携を取り合いながら、学生へのI J Uターン情報提供等を行うとともに、各種のI J Uターン事業を協力して行うための具体的な打ち合わせ等を行うなど、今後につながる関係を築いた。
- ・早稲田大学の学生県人会（早稲田大学鳥取県学生稲門会）と連携し、学園祭で鳥取県ブースを出展（鳥取県の特産品販売等）し、若い世代に向けたPRを行うとともに、鳥取県出身学生の鳥取県とのつながりに対する意識を高めた。

#### <主な参加学生の声>

地元には関心のなかった特産品を知る機会になり、鳥取の食の魅力を改めて実感することができた。

- ・鳥取県学生寮（男子寮・女子寮とも寮生は1～2年生が大半を占める）と連携し、就職活動の進め方、スケジュールや相談先など、就活の初期アプローチに必要な知識・情報を提供する「就活セミナー」を開催した。併せて、これからの都会での学生生活に期待を膨らませている低学年生の気持ちに配慮しながら、将来の有力で有意義な選択肢の一つとして、Uターン就職の良さについても提示し、早い段階から意識付けた。

#### <主な参加学生の声>

鳥取に帰ることを考えていなかったが、セミナーに参加して、鳥取の企業を調べてみようと思った。

### (エ) 移住定住相談会の回数増

休日・ナイター相談会の開催回数を倍増するなど、相談者にとって相談しやすい環境整備に努めた。



ウ 成果及び効果

- ・県立ハローワーク（7月以降）では、5名の就職（Iターン2名、Uターン3名）が決定した。
- ・技術人材バンク（6月まで）では、7名の就職（Iターン1名、Uターン6名）が決定した。
- ・就職関係（新卒含む）では、23名の就職（Iターン5名、Uターン18名）が決定した。
- ・移住定住関係では、14組（Iターン4組、Uターン10組）の移住が決定した。
- ・大学との連携関連では、H29.9.13中央大学、H29.10.18明治大学と就職支援協定を締結。  
 なお、H30.3.20に新たに専修大学と就職支援協定を締結する予定。

(件)

区 分	相談件数	左の内訳			実 績
		来所	訪問等	電話等	
県立東京HW (7月から)	824(-)	25(-)	270(-)	529(-)	5(-)
技術人材バンク(6 月まで)	無料職業紹介件数 8(45)				7(11)
定 就 職	827(725)	43(96)	293(5)	491(624)	16(15)
住 田舎暮らし	629(947)	26(58)	118(134)	485(755)	14(10)
機 F P	14(12)	13(11)	0(0)	1(1)	0(0)
構 機構計	1,470(1,684)	82(165)	411(139)	977(1,380)	30(25)

※ 数値は1月末現在。県立ハローワーク（HW）は7月から。技術人材バンクは6月まで

※ ( ) は28年度の年間実績。

エ 課 題

- ・県立東京ハローワークの設置場所は、永田町の官庁ビル10階にある東京本部執務室内であり、来所者は非常に少なく、しかも9割は、来所を依頼・説得した方であることから、相談者にとって利便性があり敷居の高くない場所、相談者にとって行きやすい日時に開所可能な場所への移転を視野に入れた態制充実を図る必要がある。
- ・鳥取県の将来を担う若者の県外流出に対する人口減少対策という課題に対して、就職支援協定を締結した大学を中心に、大学等との連携による就職支援セミナーや県内企業視察等の実施を強化するとともに、引き続き、県内からの進学者数が多い主要大学にアプローチし、大学と共同して学生自らも発信者となる取組を行っていく必要がある。

7	決算調書	別途提出
8	事業別実施状況調べ	別途提出
9	予備費の充用調べ	別途提出
10	繰越関係調べ	
	(1) 継続費通次繰越調べ	別途提出
	(2) 繰越明許費調べ	別途提出
	(3) 事故繰越調べ	別途提出
11	収入証紙取扱額調べ	該当なし
12	収入事務処理状況調べ	
	(1) 分担金及び負担金	該当なし
	(2) 使用料	該当なし
	(3) 手数料	該当なし
	(4) 財産収入	該当なし

## (5) 寄付金

事業名	予算額	収入済額	寄付者	寄付の目的	備考
教育総務費寄付金		100,000	個人1件	ふるさと納税	鳥取県こども未来基金
一般寄付金		33,500	個人2件 団体1件	ふるさと納税	
合計		133,500			

## (6) 諸収入

(平成30年1月31日現在) (単位:円)

収入目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	細節								
雑入	宿舍貸付料	60	9,358,030	9,358,030	0	0	0	鳥取県宿舍管理規則	
	宿舍貸付料	9	620,080	697,590	0	△ 77,510		地方自治確立協議会借上宿舍代支給要領	地方自治対策確立協議会負担
	光熱水費	13	46,188	40,492	0	5,696		転貸借契約書	2/2,2/8未済分収納
	納付金	18	7,216,182	6,542,657	0	673,525		鳥取県及び岡山県による共同アンテナショップの開設に関する協定	アンテナ納付金2/1未済分収納
	催事利用料	1	3,317,546	3,317,546	0	0		鳥取県・岡山県共同アンテナショップ運営協議会事務局規程	アンテナ催事利用料
	利子	1	1	1	0	0	0	交際費の資金前渡経理事務処理規程	交際費利子
	計(節)	102	20,558,027	19,956,316	0	601,711			
目計			20,558,027	19,956,316	0	601,711			
合計			20,558,027	19,956,316	0	601,711			

(7) 現金の取扱状況  
ア 現金取扱状況

収入科目(節)	収入済額(円)	件数(件)	備考
寄付金	133,500	4	ふるさと納税
合計	133,500	4	

イ つり銭の状況 該当なし

13 税外収入未済額調べ

(単位:円)

収入科目 目	区分 節	前年度 以前からの繰越額	過年度			現年度分			収入未済 額計(A +B)	未収理由
			左のう ち収入 済額	不納 欠損額	差引収入 未済額(A)	収入未済額の調定年度内訳				
						26年度 以前	27年度	28年度		
雑入	家賃収入	0	0	0	0	0	620,080	697,590	△ 77,510	30.2.1 収入
	光熱水費	0	0	0	0	0	46,188	40,492	5,696	30.2.8 収入
	納付金	0	0	0	0	0	7,216,182	6,542,657	673,525	30.2.1 収入
目計		0	0	0	0	0	7,882,450	7,280,739	601,711	
合計		0	0	0	0	0	7,882,450	7,280,739	601,711	

14 未収金回収促進のための取組状況調べ 該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ 該当なし

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠 法令名等(規 約、要領等を 含む。)	備考
(県外事務所費) 新規以外のもの							111,816		
目計							111,816		
(商業振興費) 新規以外のもの							14,765,500		
目計							14,765,500		
合計							14,877,316		

(2) 補助金

予算科目名(目名)県外事務所費

- ① 国 補 分 該当なし  
② 単 県 分

(単位:円)

補助金等 の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払 算 払 の 別	支出年月日		金 額
首都圏若手団体 鳥取県PR補助 事業 (H28年度)	The TOTTORI		537,915				概	29.9.12	500,000	文書ID 17- 00120966
(限度額 500,000円)			29.7.14							
首都圏在住で本県に 愛着を持つ本件ゆかり の若者等で構成され ている団が首都圏 ならではの視点と繋 がりを活用して、鳥取 県の認知度アップ・P R活動を支援する。			500,000							
29.8.28										
首都圏若手団体 鳥取県PR補助 事業 (H28年度)	若い鳥取県 応援団		550,000				概	29.9.21	500,000	文書ID 17- 00120960
(限度額 500,000円)			29.7.13							
首都圏在住で本県に 愛着を持つ本件ゆかり の若者等で構成され ている団が首都圏 ならではの視点と繋 がりを活用して、鳥取 県の認知度アップ・P R活動を支援する。			500,000							
29.8.28										
単 県 分 計									1,000,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの) 該当なし

(3) 交付金 該当なし

## (4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			人 社 等 年 月 日 (契約原簿 納付年月 目)	完了 年 月 日 履行検査 年 月 日	支出の状況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額				支出 年月日	支出 区分	金 額	
					変更契約(最終)	契約期間						
県外事務所費	単 県	首都圏在住外国人 キーパーソン向 けセミナー運営業 務委託	(株)ジーブラスメ ディア	1,846,800	(29.10.26) 1,557,360	29.10.26 ~ 29.10.26	29.10.25 (免除)	29.10.26	精	557,360	首都圏在住外国人 に影響力のある複 合英字メディアの運 営企業として在住外 国人から高い信用 があり、本セミナーを 円滑に運営できる事 業者は他に無いた め。	
				( )	( )	随	29.11.10					
	単 県	首都圏向冬期観 光誘客促進PR業 務委託	松竹芸能(株)	1,663,200	(29.11.14) 1,663,200	29.11.14 ~ 30.3.31	29.11.8 (免除)				PR業務に起用する 著名人の所属事務 所であるため。	
				( )	( )	随						
	単 県	とっとりふるさと大 使による鳥取県観 光物産PRイベント 実施業務	松竹芸能(株)	1,884,600	(29.12.6) 1,884,600	29.12.6 ~ 30.3.31	29.12.4 (免除)				PR業務に起用する 著名人の所属事務 所であるため。	
				( )	( )	随						
単 県	首都圏在住外国 人向け複合メデイ ア動画制作・公開 業務委託	(株)ジーブラスメ ディア	1,708,400	(29.9.1) 1,706,400	29.9.1 ~ 30.3.31	29.8.16 (免除)	29.11.7	精	706,400	首都圏在住外国人 に影響力のある複 合英字メディアを運 営し、動画作成と同 メディアでの公開業 務をできる事業者が 他にないため。		
			( )	( )	随	29.11.10						
単 県	チバテレ「シャキッ ト!」パブリシティ 業務委託	千葉テレビ放送株 式会社	1,668,600	(29.12.8) 1,668,600	29.12.8 ~ 30.1.31	29.12.6 (免除)	30.1.31			千葉県ほぼ全域をカ バーする独立系テレ ビ局は他にないた め。		
			( )	( )	随							
上記の外、契約額が 250万円未満のもの										1,714,504		
目 計										2,978,264		

予算科目 (目)	国補単 単 の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	変更契約(最終) 契約年月日 契約額	契約期間			契約形態	支出 年月日	金額	
商業振興費	単	平成29年度アンテナショップ催事出展支援金関係業務委託	(一社)鳥取県物産協会	3,970,000	(29.4.1) 3,970,000	~ 29.4.1 30.3.31	29.3.24 (免除)	概	H29.5.2 H29.9.29	1,985,000 1,985,000	鳥取県物産協会は、アンテナショップの販売商品の掘り起し、県内事業者の催事出展に係る調整等を行っており、同協会であれば本事業を効果的かつ適正に実施することができない。また、同協会は、県外のスーパー・百貨店等において年20回以上、催事を開催しており、豊富な知識、ノウハウを有しているため。	
					( )		随					
	単	平成29年度首都圏アンテナショップ農林水産物PR事業	(株)稲田屋本店	2,970,000	(29.4.1) 2,920,000	~ 29.4.1 30.3.31	29.3.28 (免除)				本業務はアンテナショップの販売業務と一体的に行うため、アンテナショップ運営事業者の株式会社稲田屋本店アンテナショップの他に該当事業者がないため。	
	単	鳥取県・岡山県共同アンテナショップ自転車配送サービス提供等業務委託	(株)稲田屋本店	2,184,840	(29.10.19) 2,184,840	~ 29.10.19 30.3.16	29.9.29 (免除)				本件契約内容は、アンテナショップの運営に付随して行うものであり、特定の者(アンテナショップ運営事業者)でなければ納入することができないため。	

予算科目 (目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備 考
				予定価格	変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
商業振興費	単県	首都圏イベント 特産品PRブース 設置運営業務委 託料	(株)稲田屋本店	900,000	(29.4.1) 900,000	29.4.1 ~ 30.3.31	29.3.24 (免除)					
	単県	鳥取県郷土食イ ベントでの首都 圏学生企画実施 業務委託	(有)河崎妙子事 務所	1,269,000	(29.10.19) 1,269,000	29.10.19 ~ 30.2.28	29.10.11 (免除)	概	H29.11.10	845,000	首都圏の学生を募 集又は指導するこ とができるネット ワークを有する必 要がある。また学 生を指導する上 で、本県の風土、 食文化、食材に関 する知識が豊富で あるとともに、飲食 店で提供する料理 開発に長けた者で あるため。	
上記の外、契約額が 250万円未満のもの					( )		随			0		
目 計										4,815,000		
合 計										7,793,264		



## (4-2)委託料(他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国 補 単 位 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	契約年月日 契約額 変更契約(最終)	契約期間			支出区分	支出年月日	金額		
広報費	単 位	首都圏在住外国 人向け複合メデイ ア動画制作・公開 業務委託	(株)ジーブラスメ ディア	1,846,800	(29.10.26) 1,557,360	29.10.26 ~ 29.10.26	29.10.24 (免除)	29.11.7	精	H30.1.15	1,000,000	P18に同じ	
上記の外、契約額が 250万円未満のもの											0		
目 計											1,000,000		
農業総務費	単 位	アンテナショップを 活用した鳥取県産 農林水産物PR業 務	(株)稲屋本店	1,490,400	(29.6.19) 1,490,400	29.6.19 ~ 30.3.31	H29.6.8 (免除)						本業務はアンテナ ショップの販売業 務と一体的に行う ため、アンテナ ショップ運営事業 者の株式会社稲 屋本店アンテナ ショップの他に該 当事業者がない ため。
上記の外、契約額が 250万円未満のもの			(株)ジーブラスメ ディア	1,846,800	(29.10.26) 1,557,360	~ 29.10.26 29.10.26	29.10.24 (免除)	29.10.26	精	29.12.22	1,000,000	P18に同じ	
目 計								29.11.10					
畜産振興費	単 位	首都圏テレビ番組パ ンティナー業務委託	(株)東京メトロポリタ ンテレビジョン	399,600	(29.9.14) 399,600	~ 29.9.14 29.9.19	29.9.14	29.9.19	精	29.10.24	399,600		
上記の外、契約額が 250万円未満のもの											0		
目 計											399,600		



- 18 工事請負費調べ 該当なし
- 19 財産に関する調べ
- (1)公有財産
- ア 土地 該当なし
- イ 建物 該当なし
- ウ 山林 該当なし
- エ 不動産売却等 該当なし
- オ 財産の交換 該当なし
- カ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし
- キ 物権 該当なし
- ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等)
- (ア)異動状況 該当なし
- (イ)出願及び登録の状況 該当なし
- (ウ)活用の状況 該当なし
- ケ 有価証券 該当なし
- コ 出資による権利 (平成30年1月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		差引 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
出損金(都道府 県会館設立に 係るもの)	円 709,000,000	円 0	円 0	円 709,000,000	(公財)都道府 県会館	H6:200,000,000円 H7:290,000,000円 H8:219,000,000円
合 計	709,000,000	0	0	709,000,000		

- (2)金券類の受払状況
- ア 金券の受払状況

(平成30年1月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差引	備 考
		受 入 額	払 出 額		
郵便切手及び 郵便はがき	円 20,622	円 0	円 410	円 20,212	
収入印紙				0	
収入証紙				0	
タクシークー ポン券				0	
鉄道バスプリ ペードカード				0	
合 計	20,622	0	410	20,212	

- イ タクシーチケットの受払状況

(平成30年1月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		差引	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 256	枚 400	枚 278	枚 378	
		394,320円		

- (3)基金 該当なし

(4) 債権

(平成30年1月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中		差引		備考
	金額 円	件数	金額 円	件数	金額 円	件数	
鳥取県・岡山県共同アンテナショップ賃借に係る敷金	76,881,936	1			76,881,936	1	
合計	76,881,936	1	0	0	76,881,936	1	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

- (1) 土地及び建物  
 当該なし  
 当該なし  
 当該なし
- (2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)  
 当該なし

21 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約書の有無	契約の状況		借受先住所氏名	備考
						借受期間	借料(円) 単価 月額		
建物	鉄筋16階建地上10階	東京本部事務室	東京都千代田区平河町2-6-3	245.7㎡	有	H29.4.1~ H30.3.31	12,609,696 1,050,808	東京都千代田区平河町2-6-3 (公財)都道府県会館 理事長 山田 啓二	転貸しの状況は下記のとおり
建物	鉄筋11階建地上1階2階	アンテナショップ	東京都港区新橋1-11-7	2階 587.34㎡ 1階 354.01㎡ 計 941.35㎡	有	H26.4.2~ H31.3.31	83,032,488 6,919,374	東京都渋谷区道玄坂1-21-2 東急不動産(株) 執行役員本部長 岡田 正志	
合計							95,642,184		

  

所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		備考
			単価	本年度の貸付料	
東京都千代田区平河町2-6-3	3.3㎡	H29.4.1~ H30.3.31	年額 169,356	169,356	鳥取県鳥取市湖山町南4-101 国立大学法人鳥取大学 学長 豊島 良太
東京都千代田区平河町2-6-3	3.3㎡	H29.4.1~ H30.3.31	年額 169,356	169,356	鳥取県鳥取市栄町606まるもビル5階 公益社団法人鳥取県観光連盟 会長 中島 守
東京都千代田区平河町2-6-3	3.3㎡	H29.4.1~ H30.3.31	年額 169,356	169,356	鳥取県鳥取市若葉台南7-5-1 独立行政法人鳥取県産業振興機構 代表理事理事長 中山 孝一
東京都千代田区平河町2-6-3	3.3㎡	H29.4.1~ H30.3.31	年額 169,356	169,356	鳥取県鳥取市西町2-311 一般財団法人鳥取開発公社 理事長 羽場 恭一
東京都千代田区平河町2-6-3	3.3㎡	H29.4.1~ H30.3.31	年額 169,356	169,356	鳥取県鳥取市末広温泉町160 一般社団法人鳥取県産協 会長 小谷 寛

22 職島住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅  
ア 管理状況

(平成30年1月31日現在)

宿舎名	所在地	戸数	入居戸数	賃付料(月額)	
				宿舎	駐車場
地財ハイム	東京都豊島区千川2-6-8	戸 1	戸 1	円 47,200	円 -
コンフォリア春日富坂	東京都文京区春日1-11-18	戸 1	戸 1	円 37,700	円 -
プレールドウーク桜台	東京都練馬区桜台2-39-11	戸 8	戸 8	円 36,000~36,300	円 -
ピアコートTM練馬香番館	東京都練馬区豊玉北4-18-5	戸 1	戸 1	円 33,700	円 -
レヴィーガ練馬北町	東京都練馬区北町3-10-8	戸 4	戸 4	円 36,600	円 -
光が丘パークタウンゆりの木通り北	東京都板橋区赤塚新町3-32	戸 9	戸 9	円 44,400~46,800	円 -

イ 異動状況

月別	前月末	当月減		当月増		当月末	調査額	減免状況	収入済額	収入未済額
		うち減免	人	うち減免	人					
4月	人 23	人 1	人 24		人 24	円 963,600		円 963,600	円 0	
5月	人 24		人 24		人 24	円 963,600		円 963,600	円 0	
6月	人 24	人 1	人 23		人 23	円 938,330		円 938,330	円 0	
7月	人 23		人 23		人 23	円 927,500		円 927,500	円 0	
8月	人 23		人 23		人 23	円 927,500		円 927,500	円 0	
9月	人 23		人 23		人 23	円 927,500		円 927,500	円 0	
10月	人 23		人 23		人 23	円 927,500		円 927,500	円 0	
11月	人 23		人 23		人 23	円 927,500		円 927,500	円 0	
12月	人 23		人 23		人 23	円 927,500		円 927,500	円 0	
1月	人 23		人 23		人 23	円 927,500		円 927,500	円 0	
2月										
3月										
合計						円 9,358,030		円 9,358,030	円 0	

(2) 職員駐車場 該当なし

23 寄附物件の受納状況該当なし

24 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得年月	耐用年 数	取得価格	不用決定年 月日	不用と する理 由	処分		備考
							売却棄却の 別	売却方法・棄 却理由	
座卓	1	S63.8.26	年 8	円 243,000	H29.6.12	老朽化	棄却	老朽化	
重戸棚	1	S44.9.6	年 8	円 75,300	H29.6.12	老朽化	棄却	老朽化	
応接椅子	2	H3.6.10	年 8	円 133,900	H29.6.12	老朽化	棄却	老朽化	
合計	4			円 452,200					円 29,160

25 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	数量
H30.1.31~H30.2.15	有 無	なし	個

26 貸付金等状況調べ

該当なし



2.7 県内物産の展示、宣伝、紹介の状況

(1) イベントでのPR

名称	内容	期間	場所	実施主体	事業内容
春の日本橋まつり	イベント、販売	4月9日(日)	日本橋(中央区)	東京本部、物産協会、鳥取県観光連盟	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・観光PR
東急日吉店「山陰・山陽うまいもの会」	販売	4月13日(木)～4月19日(水)	東急日吉店(横浜市)	東京本部	・県内事業者出店販売
フラワードリーム2017	イベント、販売	4月22日(土)～4月23日(日)	東京ビッグサイト(江東区)	東京本部、鳥取県観光連盟	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・観光PR
全国名産品うまいものめぐり	販売	4月25日(火)～5月1日(月)	グリナード永山(多摩市)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
らっきょう漬け講習会	販促PR	6月5日(月)他	アルプスはざま店(八王子市)他	東京本部、全農とっとり	・らっきょうの販促PR
大田市場「鳥取すいか」出荷セレモニー	販促PR	6月12日(月)	大田市場(大田区)	販路拡大・輸出促進課、東京本部、全農とっとり	・鳥取すいかの試食会等販促PR
スーパーいなげや極実スイカ販売	販売	6月28日(水)～7月中	スーパーいなげや(立川市他)	東京本部	・県産品の販売
鳥取県・北栄町PRイベントinお台場	イベント、販売	7月29日(土)～7月30日(日)	お台場海浜公園(港区)	東京本部、北栄町	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・観光PR
スーパー三徳「山陰・山陽フェア」	販売	8月19日(土)～8月22日(火)	スーパー三徳(新宿区他)	物産協会、東京本部	・県内事業者出店販売
農商工連携6次産業化食品商談会in鳥取	商談	8月29日(火)～8月30日(水)	コンベンションセンター(米子市)、ホテルセントパレス(倉吉市)	東京本部、鳥取県産業振興機構	・県内事業者と都内卸店・量販店とのマッチング
大田市場「鳥取の梨」出荷セレモニー	イベント、販促PR	8月31日(木)	大田市場(大田区)	販路拡大・輸出促進課、東京本部、全農とっとり	・二十世紀梨等の試食会等販促PR

名称	内容	期間	場所	実施主体	事業内容
日本アクセス内見会	商談	9月1日(金)	日本アクセス本社(品川区)	東京本部	・県内事業者と都内卸店とのマッチング
スーパーいなげや「二十世紀梨&二十世紀梨サイダーフェア」	販売	9月3日(日) 9月中	スーパーいなげや(立川市他)	東京本部	・県産品の販売
三越銀座店「鳥取×岡山フェア」	販売	9月6日(水) ～ 9月12日(火)	三越銀座店(中央区)	物産協会、販路拡大・輸出促進課、東京本部	・県内事業者出店販売
損害保険ジャパン日本興亜(株)での鳥取県物産展	販売、食材提供	9月7日(木)	損害保険ジャパン日本興亜(株)(新宿区)	販路拡大・輸出促進課、東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・食堂メニュー
東京海上日動火災保険(株)での鳥取県物産展	販売	9月13日(水) ～ 9月14日(木)	東京海上日動火災保険(株)(千代田区)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
東急日吉店「鳥取県特集」	販売	9月21日(木) ～ 9月27日(水)	東急日吉店(横浜市)	東京本部	・県産品の販売
中野にぎわいフェスタ	イベント、販売	10月7日(土) ～ 10月8日(日)	中野商店街(中野市)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
東京鳥取県人会総会・懇親の集い	イベント、販売	10月9日(月・祝)	都市センターホテル(千代田区)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
無印良品マルシェ	イベント、販売	10月21日(土)	無印良品有楽町店(千代田区)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
明治大学ホームカミングデー	イベント、販売	10月22日(日)	明治大学(千代田区)	教育・学術振興課、東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
スーパーよしや「鳥取フェア」	販売	10月21日(土) ～10月22日(火)	スーパーよしや(板橋区他)	東京本部	・県産品の販売
ソフトバンクでの鳥取県・大山フェア	イベント、販売、食材提供	10月23日(月)	ソフトバンク本社(港区)	西部総合事務所地域振興局西部観光商工課、東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・食堂メニュー



名 称	内 容	期 間	場 所	実施主体	事業内容
銀座料理飲食業組合「農産物チャリティー頒布会」	イベント、販売	10月28日(土)	数寄屋橋公園(中央区)	東京本部	・県産食材・観光PR
三井住友海上火災保険(株)での鳥取県物産展	販売	11月14日(火)	三井住友海上火災保険(株)(千代田区)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
地域の魅力発信&移住交流フェア	販売	11月19日(日)	東京国際フォーラム(千代田区)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売
伊勢丹立川店「鳥取特集」	販売	11月22日(水)~11月28日(火)	伊勢丹立川店(立川市)	物産協会、東京本部	・県内事業者出店販売
スーパースズキヤ「山陰鳥取フェア」	販売	11月22日(水)~11月26日(日)	スーパースズキヤ(逗子市他)	東京本部	・県産品の販売
スーパーみうらや「島根・鳥取フェア」	販売	11月24日(木)~11月30日(木)	スーパーみうらや(武蔵野市吉祥寺他)	東京本部	・県産品の販売
ハタハタフェスティバル	イベント、販売	12月2日(土)~12月3日(日)	シンボルプロムナード公園(江東区)	食のみやこ推進課、観光戦略課、東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・県内事業者出店販売 ・県産食材・観光PR
ようこそ!食のみやこ鳥取県キャンペーン	販売	12月22日(金)	港区役所ロビー(港区)	東京本部、鳥取県観光連盟	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・県内事業者出店販売
三越日本橋本店「鳥取県特集」	販売	1月17日(水)~1月22日(月)	三越日本橋本店(中央区)	東京本部	・県内事業者出店販売
とっとり・おかやまのジビエ	販売PR	1月19日(金)~1月20日(土)	とっとり・おかやま新橋館(港区)	食のみやこ推進課、東京本部	・県産鹿肉、猪肉のPR
スーパー三徳「山陰・山陽フェア」	販売	1月20日(土)~1月23日(火)	スーパー三徳(新宿区他)	物産協会、東京本部	・県内事業者出店販売

名称	内容	期間	場所	実施主体	事業内容
スーパーよしや「鳥取フェア」(予定)	販売	2月1日(木) ～ 2月28日(水)	スーパーよしや(板橋区他)	東京本部	・県内事業者出店販売
中国5県地域産業・観光物産フェア(予定)	イベント、販売	2月9日(金)	港区役所ロビー(港区)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・県産食材・観光PR
とっとりジビエレストランフェア(予定)	料理提供	2月9日(金) ～2月28日(水)	都内12店舗の飲食店	食のみやこ推進課、東京本部	・県産鹿肉、猪肉の料理提供
いいね!地方の暮らしフェア(予定)	イベント、販売	2月18日(日)	サンシャインシティ(豊島区)	とっとり暮らし支援課、東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売 ・移住・観光PR
東芝(株)での鳥取県物産展(予定)	販売	2月22日(木)	東京支店(港区)	東京本部	・「とっとり・おかやま新橋館」出店販売

※東京本部は、マスコミへのPR、関係者へのチラシ配布、メールマガジン配信、ホームページへの掲載などにより、これらの催しの広報宣伝を行うとともに、催事の企画運営、運営スタッフ派遣などの支援を行った。

(2) マスメディアを活用した情報発信(※アンテナショップ関係を除く)

区分	件数	放映・掲載時期	番組・媒体名	情報発信の内容
新聞	20	6月中旬～7月上旬	読売新聞、毎日新聞、東京新聞、朝日新聞、定年時代、東京スポーツ新聞、サンケイスポーツ新聞、日本海新聞、山陰中央新報	鳥取のすいかマスコミPRキャラバン
		8月下旬～9月上旬	朝日新聞、読売新聞、日刊ゲンダイ、夕刊フジ、九州スポーツ、大阪スポーツ、中京スポーツ、東京スポーツ、スポーツニッポン、日本海新聞、山陰中央新報	鳥取の梨マスコミPRキャラバン
インターネット	7	6月中旬～7月上旬	るるぶ.com、A・RING、シティリビング、KADOKAWAwalkerplus	鳥取すいかマスコミPRキャラバン
		9月上旬	A・RING、講談社おとなスタイル、るるぶ.com	鳥取の梨マスコミPRキャラバン

(3) アンテナショップのPR

ア アンテナショップにおける主なイベント開催

名称	内容	期間	事業内容
バルコスフェア	販売	4月13日(木) ～4月25日 (火)	・鳥取県発のブランドバッグの販売
鳥取・岡山ご当地バーガー食べ比べイベント	イベント	4月29日(土) ～5月6日(土)	・鳥取県・岡山県の食材を使ったご当地バーガーの食べ比べなど
鳥取和牛PR	イベント	5月3日(水)	・知事トップセールス
もてなし家ジビエフェア	販売	5月10日(水) ～5月17日 (水)	・鳥取県の猪と岡山県のシカを使ったメニューのフェア
鳥取県公立学校教員採用説明会	イベント	5月11日(木)	・公立学校への就職検討者向け説明会
因州和紙ものがたり～とっとりからの贈り物～	イベント	5月12日(金) ～5月14日 (日)	・作品の展示販売など
美味しい星取キャンペーン	イベント、販売	5月28日(日) ～6月3日(土)	・知事トップセールス ・星取県メディア発表会の開催 ・鳥取県の星空をモチーフにした期間限定パフェの提供 ・レストランの内装、提供メニューへの星にまつわる装飾
鳥取県観光情報説明会	イベント	5月31日(水)	・首都圏旅行会社向け観光情報説明会
らっきょう漬け方講座・即売会	イベント・販売	6月3日(土) ～6月4日(日)	・店長によるらっきょう漬け方講座など
鳥取すいかまつり	イベント、販売	6月12日(月) ～7月6日(木)	・鳥取すいか大使やすいかちゃんによる鳥取すいかの試食宣伝会 ・レストランでの鳥取すいかを使ったメニューのフェア ・しゃんしゃん祭とコラボさせた鳥取すいかの販促
境港産生本まぐろフェア	イベント、販売	7月1日(土) ～7月8日(土)	・解体ショー・即売会の開催 ・レストランでの生本まぐろを使ったメニューのフェア
鳥取梨の料理教室	イベント	8月28日(月)	・レストランのシェフによる鳥取県産梨を使用した料理教室
蟹取県ウェルカニキャンペーン記者発表会	イベント	8月29日(火)	・知事、橋本マナミさんによるウェルカニキャンペーンの記者発表会
みんなで応援! とっとり復興・福興キャンペーン	イベント	9月1日(金) ～9月24日 (日)	・中国五県のアンテナショップが連携した、鳥取県福興応援イベント ・一定額以上の購入により抽選で県内旅行など
二十世紀梨皮むき選手権	イベント	9月6日(水)	・東京本部受け入れのインターン学生による自主企画イベント
大山・蒜山絶景パネル展	イベント	9月10日(日)	・大山・蒜山エリアのパネル展、鳥取県・岡山県特産品の試食試飲会
来館者150万人セレモニー	イベント	9月12日(火)	・来館者通算150万人突破を記念したイベント

名 称	内 容	期 間	事業内容
鳥取和牛PR	イベント	9月15日(金)	・知事トップセールス
鳥取和牛肉質日本一記念メニューフェア	販売	9月16日(土) ～9月30日 (土)	・鳥取和牛の共進会での健闘を祝したレストランでの特別メニューの提供
「しのぶ」秋物新作展示即売会	販売	9月20日(水) ～10月1日 (日)	・鳥取県発のレディースファッションブランドの展示即売会
とりおか縁日	イベント	9月28日(木) ～9月29日 (金)	・ご当地グルメの販売や子ども向けイベント
鳥取・岡山野菜講習会	イベント	10月1日(日)	・ねばりっこと岡山パクチーの情報発信イベント
とっとり・おかやま新橋館3周年記念イベント	イベント	10月2日(月)	・天野ひろゆきさんと鳥取県・岡山県の両県知事によるスペシャルメニュー発表会
キャイン天野さん監修3周年コラボメニュー	販売	10月3日(火) ～12月30日 (土)	・レストランでの天野ひろゆきさん監修3周年記念メニュー提供
商工会「とっとり物産フェア」2017	イベント	10月2日(月) ～10月5日 (木)	・県内3事業者が入れ替わりが出展
鳥取県中部地震復興感謝フェア	販売	10月21日(土) ～10月25日 (水)	・県中部の特産品を集めて販売
とりそらたかく商品販売会	イベント	10月27日(金) ～10月28日 (土)	・県中部の1市4町によるブランド「とりそらたかく」の首都圏初披露・商品初販売
ビモロシューズ体感フェア	販売	10月27日(金) ～11月6日 (月)	・ビモロシューズの試着販売フェア
鳥取県産いのししと岡山県産牡蠣フェア	販売	11月1日(水) ～11月30日 (木)	・レストランでの鳥取県・岡山県特産品メニューフェア
鳥取×岡山レストランフェア	イベント、販売	11月17日(金) ～11月30日 (木)	・とっとり・おかやま新橋館をはじめとした新橋周辺のレストランによる鳥取県・岡山県の食材使用メニューフェア
弓浜絣展～弓浜絣と伯州綿～	イベント	11月24日(金) ～11月25日 (土)	・弓浜絣と伯州綿製品の展示販売や実演体験
蟹取県カニ市	販売	11月24日(金) ～12月30日 (土)	・松葉がに、親がに、紅ズワイガニの宣伝販売
ももてなし家とっとり蟹フェア	販売	12月1日(金) ～12月30日 (土)	・レストランでの紅ズワイガニ使用メニューフェア

名称	内容	期間	事業内容
バルコスクリスマスバッグフェア	販売	12月7日(木) ～12月19日 (火)	・秋冬新作をはじめとしたブランドバッグのフェア
鳥取手しごと陶器フェア	販売	12月7日(木) ～12月19日 (火)	・特設コーナーで鳥取県の陶磁器フェアを開催
ももてなし家クリスマスコース2017	販売	12月21日(木) ～12月25日 (月)	・鳥取県・岡山県の食材を使った全7品のフルコースフェア
鳥取・岡山のひとくちお菓子フェア	販売	12月21日(木) ～12月30日 (土)	・鳥取県・岡山県のおすすめお菓子の試食販売
鳥取・岡山の吟醸酒・純米酒とカップ酒フェア	販売	12月21日(木) ～12月30日 (土)	・鳥取県・岡山県の地酒などのPR、販売
ももてなし家プリンセスかおりフェア	販売	12月25日(月) ～1月29日 (月)	・プリンセスかおり使用メニューの提供
鳥取・おかやまももてなし試食会	イベント	1月6日(土)	・鳥取県・岡山県の雑煮食べ比べ、地酒の試飲イベント
プリンセスかおり試食販売会	イベント	1月10日(水)	・プリンセスかおりの初販に合わせた試食販売会
ももてなし家ジビエフェア	販売	1月19日(金) ～2月28日 (水)	・鳥取県・岡山県のジビエを使用したメニューの提供
とっとり・おかやまのジビエ	イベント	1月19日(金) ～1月20日 (土)	・鳥取県・岡山県のジビエ関連商品の試食販売など
東大生が考えた！こんな鳥取を食べてみたいメニュー発表会(予定)	イベント	2月5日(月)	・首都圏の学生が県産食材などについて学んだ成果を新料理メニューとして発表
東大生が考えた！こんな鳥取を食べてみたいメニューフェア(予定)	販売	2月10日(土) ～2月28日 (水)	・首都圏の学生が鳥取県を表現するメニューとして考案した料理の提供
鳥取県・岡山県春の大陶器市(予定)	販売	2月21日(水) ～3月6日(火)	・鳥取県・岡山県の陶磁器のPR、販売
春休み・とっとりキャラクターグッズフェア(予定)	販売	3月28日(水) ～4月4日(水)	・鳥取県にまつわるキャラクター関連グッズの販売

※この他、各種物産展等において、アンテナショップの広報宣伝を行った。

#### イ 媒体掲載

区分	件数	媒体
テレビ、ラジオ	35	日本テレビ「スッキリ」、NHK「いちおしNEWSとっとり」、テレビ東京「液体グルメバラエティ「たれ」」、東京MXテレビ「週末ハッピーライフ！お江戸に恋して」、TBS「Nステ」、BSSラジオ「午後はドキドキ!」、NHK鳥取放送局「やしろ荘でごによごによ」、ニッポン放送「土屋礼央、レオらるど」等

区分	件数	媒体
雑誌等	12	旅行読売、散歩の達人肉グルメ MOOK、Hanako、メトロガイド、まっぷる、りぶる、銀座ガイドマップ、鳥取県商工会だより、日刊帝国ニュース等
インターネット	11	風土 47、KADOKAWA ニュース Walker、朝日デジタル ARING、るるぶ.com、局アナ net「昼下がりの JKN」、オリコンニュース、Yahoo ニュース等

※この他、県物産、観光等に関する各種雑誌取材等において、アンテナショップの広報宣伝を行った。

## 28 観光宣伝の状況

### (1) 首都圏での PR イベント実施 (62 件)

4月	春の日本橋まつり、武蔵野桜祭、琴浦会東日本地区交流会、日本旅行記者クラブ春季情報交換会、フラワードリーム 2017
5月	韓国大使館での鳥取県紹介行事、星取県メディア発表会、旅行社対象の鳥取県観光情報説明会、大橋小学校での梨交流、紫友会東京支部総会
6月	中国ブロック観光情報交換会、角盤会、米子高専首都圏同窓会、ふる里鷺が峰会、東因会
7月	東京東雲会、東京かしのは会、東京スカイツリーでの鳥取砂丘砂の美術館 PR、鳥取県・北栄町 PR イベント in お台場
8月	シティ 0L 夏祭り in 東京、新橋館での鳥取県大山物産 & 観光 PR、蟹取県ウエルカニキャンペーン記者発表会、三井アウトレットパーク木更津での観光 PR、鳥取県ゆかりメディア懇談会、東京いも太会
9月	KITTE での関西広域観光 PR、三越銀座店「鳥取・岡山フェア」、損害保険ジャパン日本興亜(株)での鳥取県物産展、東京海上日動火災保険(株)での鳥取県物産展、東急日吉店「鳥取県特集」、ツーリズム EXPO ジャパン、大橋小学校での梨交流、関東なんぶ会
10月	松戸まつり、中野にぎわいフェスタ、東京鳥取県人会総会・懇親の集い、旅行社対象の鳥取県観光情報説明会、秋の日本橋まつり、目黒童謡コンサート、首都圏在住外国人とのネットワーク懇談会、鳥城会
11月	JR 西日本観光情報説明会、山陰インバウンド機構ミシュラングリーンガイド掲載記念行事、若桜町メディアキャラバン、日本財団シンポジウム、地域の魅力発信 & 移住交流フェア、柏朋会、東京米城会、東京水陵会、東京鴨水同窓会、八頭高関東同窓会
12月	ハタハタフェスティバル、明治大学連携講演会、上田まりえさん企画鳥取県 PR イベント、大橋小学校での梨交流、東京溝口会、東京若葉会
1月	上野しゃんしゃん祭、東京鳥取県人会賀詞交歓会、三井アウトレットパーク木更津での観光 PR、旅行新聞新社祝賀会
2月	港区役所での中国五県観光物産フェア

### (2) マスメディアを活用した情報発信

区分	件数	媒体
テレビ	12	東京MXテレビのニュースや情報番組などで旬の観光情報(山陰海岸ジオパーク、星取県、水木しげるロード、三徳山、大山、蟹取県、しゃんしゃん祭など)が放送。 千葉テレビの朝の情報番組などで旬の観光情報(水木しげるロード、境港、皆生温泉、蟹取県、二十世紀梨、三朝温泉、食、ウエルカニキャンペーンなど)が放送。 NHKとTBSにて上野シャンシャン祭りでの鳥取県PRの様子が放送。

区分	件数	媒体
新聞・雑誌等	38	Discover Japan、Hanako、旅行読売、旅の手帖、旬刊旅行新聞、ことりっぷマガジン、天文ガイドなどで山陰海岸ジオパーク、砂の美術館、大山、三徳山などの観光情報や星取県、蟹取県の取組が掲載。
インターネットメディア	29	JAPAN TODAY、JTB パブリッシング「マニマニ」東洋経済オンライン、旅行読売 WEB、エキサイトニュース、観光経済新聞 WEB、松竹ニュース、ゆかしメディア、デイリースポーツ、日刊スポーツなどでイベントの様や旬の観光情報が配信。

### (3) 旅行会社への情報提供

通年	JTB、近畿日本ツーリスト、ANA セールス、日本旅行、クラブツーリズム、三越トラベルなどの旅行社を観光プロモーターとともに訪問等して旬の観光情報を提供。
5月	首都圏旅行会社と鳥取県誘致促進協議会等との意見交換会で旅行商品造成を働きかけ。
6月	中国ブロック観光情報交換会（52名）で星取県等を紹介。
10月	中国ブロック観光情報交換会（52名）で蟹取県等を紹介。 首都圏旅行会社と鳥取県誘致促進協議会等との意見交換会で旅行商品造成を働きかけ。

### (4) 観光相談と紹介等

東京本部及びとっとり・おかもやま新橋館への来所相談 4月～1月（累計）：901件

#### 相談事例

- ・根雨のおしどりを見に行きたい。アクセスといつの時期がよいか聞きたい。
- ・大山に登りたい。東京からのアクセス、宿泊、登山ルートについて知りたい。
- ・鳥取のしゃんしゃん祭を見に行きたい。名古屋からレンタカーで移動し、松江まで行きたい。

## 2.9 移住定住・就業支援の状況

### (1) 移住定住・就業支援に係る取組（大学との連携に係るものを除く）

名称	期日	場所	相談者
IJUターンBIG相談会 (ふるさと鳥取県定住機構)	H29.06.11	東京交通会館	就20組 移57組
とっとりくる一と（鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会）	H29.07.23	とっとり・おかもやま新橋館	11人
新農業人フェア（全国農業会議所）	H29.07.23	東京国際フォーラム	3人
ふるさと回帰フェア (ふるさと回帰支援センター)	H29.09.10	東京国際フォーラム	8組
「とっとり合同企業説明会」 (とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点)	H29.10.18	Co-ba shibuya	6人
鳥取県学生寮清和寮・就活セミナー（東京本部）	H29.10.22	清和寮	28人
とっとりくる一と（鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会）	H29.11.10	Nagatacho GRID	1人
JICAボランティア 自治体交流会（JICA）	H29.11.14	JICA市ヶ谷ビル	15人
鳥取県学生寮明倫館・就活セミナー（東京本部）	H29.11.18	明倫館	42人
とつとりを知ってもらう3日間 (とつとり暮らし支援課、鳥の劇場)	H29.12.15 ～17	渋谷ヒカリエ	—
キャリアタスインターンシップ&仕事研究会 (厚労省LO活プロジェクト)	H29.12.16	東京ビッグサイト	30人
とっとり・しまね就活トークフェスin東京 (鳥取県定住機構・ふるさと鳥取定住財団)	H30.01.13	日本橋プラザ	60人

名称	期 日	場 所	相談者	
JOIN移住・交流&地域おこしフェアin東京 (移住・交流推進機構)	H30.01.21	東京ビッグサイト	12人	
鳥取県・岡山県連携「移住座談会in東京」(両県、ふるさと鳥取県定住機構)	H30.01.27	とっとり・おかやま新橋館	3組	
いいね!地方の暮らしフェア(日本創世のための将来世代応援知事同盟)	H30.02.18	池袋サンシャインシティ文化会館	2人	
とっとりくるーと(鳥取県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会)	H30.02.21	上野いいオフィス	4人	
大手転職サイト主催イベントの活用	リクナビ転職フェア	H29.11.03	東京ドームシティ(プリズムホール)	77人
	マイナビ転職EXPO	H29.11.19	東京国際フォーラム	39人
	マイナビ転職EXPO	H30.01.27	東京ドームシティ(プリズムホール)	33人
	DODA転職フェア	H30.02.02	東京ドームシティ(プリズムホール)	49人
移住休日相談会	4/16、5/21、7/22、8/19、9/16、10/14、11/12、12/9、2/17、3/17	東京交通会館 とっとり・おかやま新橋館	2月末で延101人	
平日ナイター相談会	4/12、5/10、6/7、7/5、8/2、9/13、10/11、11/8、12/6、1/17、2/14、3/14	とっとり・おかやま新橋館	2月末で延32人	

(2) 首都圏の大学等との連携

大学でのUIターン就職相談会：14大学(15回)、66人

- ・静岡大学 5人(5/25) ・神奈川大学 8人(6/12、11/7) ・青山学院大学 4人(6/21)
- ・玉川大学 1人(7/20) ・専修大学 14人(11/5) ・高崎経済大学 2人(11/22)
- ・拓殖大学 4人(11/24) ・駒沢女子大学 11人(12/4) ・東海大学 5人(12/8)
- ・東洋大学 3人(12/9) ・帝京大学 1人(12/18) ・明治大学 3人(12/20)
- ・中央大学 0人(1/17) ・日本大学 6人(2/20)

30 企業誘致の状況

(1) 企業誘致に係る方針

- ・雇用の質の向上に資する足腰の強い産業構造を構築するため、県の経済成長戦略の戦略推進分野である成長3分野(医療機器分野、自動車産業、航空機分野)及びICT(鳥取県戦略産業雇用創造プロジェクト)を中心に企業誘致を進めることとしているが、東京においては、特にICT、医療機器などを中心に誘致活動を行う。

※東京からの距離・輸送コストがネックとなり、製造業では関東から鳥取への立地を考える企業は少なかったこと、特に製造工場は、東北の復興と、国予算も投入しての東北への進出支援が進む中、東北よりも遠隔の鳥取県は候補になりにくいことから、製品やサービスの価格(付加価値)に占める重量や輸送費の割合が低いなど、首都圏との間での輸送コスト・通信コストが大きな不利にならない可能性がある分野をターゲットとする。

- ・正規雇用の確保も考慮し、付加価値の高い事業の誘致に努める。

※鳥取県内でも人手不足の状況となっており、低賃金で大量雇用を行うようなビジネスモデルでなく、県民所得の向上に資するような事業の誘致に努める。

(2) 企業訪問

①訪問企業数(1月末現在) 延189社(19社/月)

②内 訳

区 分	延訪問数	うち、フォロー 一訪問実施数	備 考
ICT・IoT分野	121社	21社	



区 分	延訪問数	うち、フォロー 一訪問実施数	備 考
その他（製造業等）	25社	3社	ロボット（ITでなくアーム部分）、自動運転（ITでなくカメラ部分）等を含む
計	189社	36社	

※フォロー訪問は、新規訪問後、何らかの見込みがありそうで、かつ、再度のアポイントに承諾が得られた社について、継続・進展を目的に実施。

### ③鳥取県への立地企業

年度内に事業計画認定（誘致）となる可能性の高い企業が1社ある。

#### (3) 企業の要望、課題等

- ・各分野の企業とも、特に技術系の人材の東京での確保が課題となっており、鳥取県への立地を検討するに当たって、技術人材の確保が求められている。
- ・鳥取県の有効求人倍率が1.70倍（平成29年3月）となっており、全国11位の意高さで地元での人材確保も困難な状況である。（正社員の有効求人倍率も1.13倍）このため首都圏をはじめ県外からのIJUターン就職のさらなる促進が求められている。7月に開設した県立東京ハローワークの周知や、大手転職サイトの活用等、鳥取県へのIJUターン就職の取り組みを一層進めていく必要がある。
- ・また、現代の産業社会では、企業の必要とする人材ニーズやスキルは細分化されているため、より根本的には、県内での職業教育や職業教育機関の充実等により、長期的に県内の人材全体・技術者全体のレベルアップを図っていく必要がある。

#### (4) その他

- ・（独）鳥取県産業振興機構と連携して、首都圏からの受注を目指す県内企業と首都圏の企業との橋渡しを行うべく、首都圏企業に対する県内工業製品の紹介、発注交渉等を行った。県内企業と首都圏企業との販路開拓において14件、43,445千円の成約となった。
- ・県内の医療機器企業の販路開拓や、将来的に県内企業との取引関係・協力関係構築を基盤に、首都圏の医療機器企業の誘致を実現することを目指し、（公財）鳥取県産業振興機構との連携・協力により、文京区本郷で医療機器展示商談会を開催（9月21日）して、42件の商談を行った。

### 3.1 県外本部・代表部庁舎に入居している団体等の調べ

（平成30年1月31日現在）

団 体 名	職員数 人	当初入居 の年月日	面 積 m <sup>2</sup>	職員1人 当たりの 面 積 m <sup>2</sup>	使用料 貸付料 (月又は年額) 円	減免 率 %	共益費等の 負担方法	備 考
(独)鳥取県産業振興機構	1	H13.11.1	3.3	3.3	169,356	0	職員数で按分	
(公社)鳥取県観光連盟	1	H19.4.1	3.3	3.3	169,356	0	職員数で按分	
(一財)鳥取開発公社	1	H24.12.1	3.3	3.3	169,356	0	職員数で按分	
(公財)ふるさと鳥取県定住機構	3	H23.4.1	9.9	3.3	—	—	—	県委託事業実施のため
(大)鳥取大学	1	H26.4.1	3.3	3.3	169,356	0	職員数で按分	
(一社)鳥取県物産協会	1	H26.4.1	3.3	3.3	169,356	0	職員数で按分	

